## Matsumoto Dental University Graduate School of Oral Medicine

1780 Gobara, Hirooka, Shiojiri, Nagano 399-0781, Japan

## 第81回松本歯科大学大学院セミナー

日 時: 2005年2月17日(木) 17時30分~18時30分

場 所: 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演 者: 大峡 淳 氏 (昭和大学歯学部歯周病学講座・助手)

タイトル: NF-kB in tooth development

歯は、上皮と間葉組織の相互作用から発生し、多くのシグナルが関与する。

NF-kB は、様々な生体反応に関連する事が知られており、新たにその歯の発生への関与を我々は見出した。

本セミナーでは、これら NF-κB およびその関連物質の歯の発生における役割について紹介したい。

大峡先生は、King's College, GKT Dental Institute の Paul T. Sharpe 教授のもとに留学され、歯の咬頭形成における NF-кB の役割について明らかにされました。分子生物学と肉眼解剖学的な形態形成を結びつける新しい研究は、今後の発展が期待されています。多くの大学院生、先生方のご参加をお待ちしております。

硬組織疾患制御再建学講座 小澤 英浩